

群馬 ビルメンニュース

2012
No. 28
盛夏号



平成24年8月1日発行

社団法人 群馬県ビルメンテナンス協会



群馬県健康福祉部
食品安全局衛生食品課長
後藤 重幸

建築物における 衛生的環境の 確保について

群馬県ビルメンテナンス協会の会員の皆様には、平素から本県の建築物に関する衛生管理行政の推進につつまして多大なる御理解と御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

日頃から会員の皆様方が、建築物の管理に関し、県民の生活衛生の向上と確保のために専門的技術の研究や各種講習会等の開催を通じ、技術と知識向上の研鑽に積極的に取り組まれておられる御努力に対して深く敬意を表します。

また、この度、貴協会長村田茂行様が、群馬県総合表彰を受賞されたことにつきまして、心からお祝い申し上げます。村田様には、多年にわたりビルメンテナンス業界のリーダーとして、業界の指導・育成、事業者間の相互協調及び技術開発に御尽力され、会長就任後は、退職者の再就職や障害者の就労支援にも積極的に取り組まれるなど、業界の発展と社会的地位の向上に大きく貢献されてまいりました。この度の群馬県総合表彰の受賞は、村田様の数々の御功績が高く評価されたことによるものであり、貴協会にとっても、大変意義深いことであ

ると存じます。

さて、去る平成24年5月18日に、「電力需給に関する検討会合・エネルギー・環境会議合同会議」が開催され、今夏、原子力発電所の再稼働がない場合であっても、我が国の社会経済や国民生活への影響を最小限に抑え、ピーク時の電力不足や電力コスト上昇を回避する対策として、「今夏の電力需給対策について」がとりまとめられました。この中で、東京電力管内は、数値目標を伴わない節電が要請されております。建築物衛生法等に基づく特定建築物の維持管理については、厚生労働省健康局長から、「今夏の電力需給対策に係る特定建築物の維持管理について」(平成24年6月6日付け健発0606第1号)の通知が発出されたところです。

県では、節電に関する広報・研修会の開催や省エネ・新エネ設備導入への支援等を行い、家庭や事業者の皆様への省エネ・節電に向けた取り組みを応援いたします。会員の皆様におかれましては、過度な節電への取り組みにより、熱中症等の健康被害が発生しないよう、十分な御配慮をいただいた上で、節電に御協力いただきたくお願い申し上げます。

建築物における衛生的環境の確保の主体は、建築物の所有者及び管理者ですが、行政や群馬県ビルメンテナンス協会を始めとする関係機関は、建築物の衛生環境の向上のために、相互に協力して取り組んでいくことが必要であると考えておりますので、引き続き皆様の御協力をいただきたいと思いますよう、よろしく願いいたします。

迎えて 創立40周年を



(社) 群馬県ビルメンテナンス協会
会長 村田 茂行

5月24日の通常総会の臨時理事会において、会長に選任されました。今季もよろしくお願い致します。

社団法人群馬県ビルメンテナンス協会は、昭和47年に発足致しました。今年で創立40周年を迎えることとなりました。この間、多くの先輩方のご尽力、関係各位のご協力により、今日の発展を迎えることができたものと、心より感謝申し上げます。

昨年5月に、群馬県ビルメンテナンス会館が落成し、1年間に100日余りの研修会及び会議に使用されました。まさに、群馬県のビルメンテナンス業の発展に大いに役立っていると確信をしております。

社団法人群馬県ビルメンテナンス協会は、一般社団法人への申請に向けて、手続きを進めています。申請については、割田前副会長に大変お世話になりました。引き続き、事務局が頑張っています。

障がい者就労支援委員会が発足してから4年となりました。今まで、高等養護学校の先生方への清掃作業研修会、学校に向

き生徒たちへの清掃指導、群馬アビリンピックへの協力等、実施してまいりました。今年度より、群馬県庁を障がい者支援事業の実習会場として使用することが決定致しました。2学期より本格的に始まります。会員皆様のご協力をお願い致します。

創立40周年を迎え、一般社団法人を目指し、今まで継続して来た事業の実施はもちろんのこと、社会貢献事業として、障がい者就労支援事業を積極的に進めて行きたいと思っております。よろしくお願い申し上げます。



平成24年度通常総会
群馬県ビルメンテナンス会館にて

平成24度 通常総会開催

(社) 群馬県ビルメンテナンス協会
群馬県ビルメンテナンス協同組合

平成 24 年 5 月 24 日 (木) 群馬県ビルメン
テナンス会館会議室において、平成 24
年度通常総会が開催された。

社団法人群馬県ビルメンテナンス協会

司会より総会に必要な定数の報告があり、村田茂行会長が議長となり審議に入った。

- * 第 1 号議案 平成 23 年度事業報告書並びに収支決算書承認の件
- * 第 2 号議案 平成 24 年度事業計画 (案) 並びに収支予算 (案) 決定の件
- * 第 3 号議案 代議員選出の件
- * 第 4 号議案 理事選任の件
- * 第 5 号議案 一般社団法人申請の件

事務局長より説明があり、全員異議なく承認された。新役員として次の方が選任された。

- 会長 村田 茂行 (再任) ● 副会長 福田 雅之 (新任) ● 理 事 高野 健 (再任)
- 理事 井上 哲孝 (再任) ● 理 事 山田 実 (再任) ● 理 事 加藤 幸雄 (再任)
- 理事 富岡 政明 (再任) ● 監 事 福島 宏成 (再任)

群馬県ビルメンテナンス協同組合

司会より総会に必要な定数の報告があり、定款に
従い永井克弘理事長が議長となり審議に入った。

- * 第 1 号議案 平成 23 年度事業報告書
並びに収支決算書承認の件
- * 第 2 号議案 平成 24 年度事業計画
並びに収支予算案決定の件
- * 第 3 号議案 理事補選の件

事務局より説明があり、議長が議場に諮ったと
ころ全員異議なく承認された。

- 理事 山本 和夫

群馬県ビルメンテナンス政治連盟

同日総会が開催され、(社) 群馬県ビルメンテ
ナンス協会 村田茂行会長の議事進行により

- * 第 1 号議案 平成 23 年度事業報告書
並びに収支決算書承認の件
- * 第 2 号議案 平成 24 年度事業計画
並びに収支予算案決定の件

夫々審議され全員異議なく承認されました。

平成24年度 事業計画・協会行事

社団法人 群馬県ビルメンテナンス協会の事業の目的・方向性

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 01 定款記載の目的を達成するための事業の推進 02 法改正対応の一般社団法人申請 03 研修センターの有効活用 04 (公社) 全国ビルメンテナンス協会との連携 | <ul style="list-style-type: none"> 05 新規事業の構築と推進 06 関係機関との連携 07 情報収集と会員への伝達 |
|--|--|

● 安全パトロール	平成24年7月20日
● 危険予知訓練 KYT リーダー養成研修会	平成24年7月24日
● 積算・見積研修会	平成24年8月24日
● 清掃作業従事者研修会（前橋会場）	平成24年9月7日
● 清掃作業従事者指導者講習会	平成24年9月27日
● 設備研修会	平成24年9月6日
● 清掃作業従事者研修会（太田会場）	平成24年11月7日
● 病院清掃作業従事者研修会	平成24年11月21日
● ビルクリーニング技能検定試験受験準備講習会	平成24年11月28日
● 防除作業従事者研修会	平成25年2月実施予定
● 貯水槽清掃作業従事者研修会	平成24年2月実施予定
● シニアワークプログラム事業	
前橋会場	平成24年6月25日～7月5日
桐生会場	平成24年9月4日～9月14日
高崎会場	平成24年10月15日～10月26日
伊勢崎会場	平成24年12月3日～12月14日
● ビル設備管理者育成講座	
前橋産業技術専門学校	平成24年8月～10月(3カ月)
● 安全衛生大会	平成24年10月4日(前橋テルサ)
● 春の環境美化月間 清掃活動の参加（群馬県主催）	
赤城山大沼・覚満淵周辺	平成24年6月3日

報告事項

社団法人群馬県ビルメンテナンス協会は、5月24日に開催致しました通常総会において一般社団法人への移行が決議されました。その後、認可申請を行い、「一般社団法人 群馬県ビルメンテナンス協会」として新たにスタートします。引き続きご支援くださいますようお願い申し上げます。



平成24年度 障がい者 就労支援の活動について

障がい者就労委員会 委員長 吉澤良正

会員各社様には障がい者支援にご協力・ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

24年度は群馬県の各関係機関と連携を保ち支援活動を推進いたします。

1. アビリンピック全国大会の出場選手のサポート

本年10月20日～22日まで長野県長野市に於いて第33回大会が開催されます。代表選手としては23年度群馬県大会で金賞を獲得しました、渡良瀬養護学校高等部の原野優司君が予定されていますので、大会までに個別指導を実施し上位入賞を目指してもらいます。

2. アビリンピック群馬県大会の運営について

ぐんまアビリンピック2012は平成25年2月3日（日）に開催されますので企画運営を致します。この大会では、競技内容、種目、出場選手枠等、大幅に改正をする予定で関係機関と協議中です。

3. 各養護学校への支援

本年も各高等養護学校へ出向き生徒に直接清掃指導を実施致します。現時点では高崎、太田、館林の各高等養護学校を予定しています。

4. 本年度最大の支援

本年は県関係機関と連携をとり、県庁本庁舎にて各高等養護学校の生徒を対象に2学期より数回に亘り、現場実習及び訓練を予定しております。内容としては基礎訓練5日間、就労支援実習訓練2～3週間を予定しており、詳細については調整中でございます。このように年々就労支援も広がってきていますが、何と云っても指導者が足りません各社に於かれましては、清掃作業を指導できる方をビルメン協会の清掃部会及び障がい者就労委員会へ参加頂きたくご推薦を何卒お願い申し上げます。

**会員企業の皆様
ご存知ですか？**

厚生労働省では、企業規模50人以上の民間企業は障害者雇用率を1.8%から2.0%に引上げの諮問及び答申を致しましたので、政令等の改正をおこない平成25年4月1日から実施予定です。今から準備をしておきましょう。

9月開催 研修会のご案内

清掃作業従事者研修会

- 開催日時:平成24年9月7日
- 開催日時:平成24年11月7日
- 開催会場:群馬県ビルメンテナンス会館
- 開催会場:太田商工会議所

研修 目的

「建築物における衛生的環境の確保に関する法律（建築物衛生法）」における、建築物清掃業（1号登録）及び建築物環境衛生総合管理業（8号登録）の登録要件として定められた「清掃作業従事者研修」として、建築物衛生法施行規則第25条の2に基づき、厚生労働大臣登録機関が行うものです。建築物衛生法では、都道府県知事登録業者は年に1回、従事者に研修を受けさせなければならないと定められており、本研修がそれにあたります。本研修会を修了した方には「修了証書」を発行します。

清掃作業従事者指導者講習会

- 開催日時:平成24年9月27日
- 開催会場:群馬県ビルメンテナンス会館

研修 目的

「建築物における衛生的環境の確保に関する法律（建築物衛生法）」における、建築物清掃業（1号登録）及び建築物環境衛生総合管理業（8号登録）の登録要件として定められた「清掃作業従事者研修」について、各登録事業所内で行われる研修をより充実したものとするため、当協会が建築物衛生法の厚生労働大臣指定団体業務の一環として行っています。企業内研修の質を高めたい登録業者の研修担当指導者に受講をおすすめします。法律では、指導者講習会の受講は義務づけられていませんが、厚生労働省健康局生活衛生課長より各自治体に対し、指導者講習会の認定証を審査の判断に活用するよう通知が出されています。清掃作業従事者研修の指導者の育成を目的として開催するものです。本講習会を修了した方には「認定証」を発行します。

設備研修会

- 開催日時:平成24年9月6日
- 開催会場:群馬県ビルメンテナンス会館

研修 目的

今年も昨年に引き続き、消費電力の削減で節電が求められています。設備研修会においては、LED照明を導入した場合のメリット（省電力化、リサイクル化、長寿命化）を基礎知識から特徴と選び方の導入事例までわかりやすく解説致します。メーカーによる実演もまじえた研修会ですので、実務担当者の方から営業担当者の方の受講をおすすめします。

春の環境美化運動を終えて

青年部代表幹事 武井信浩

ご参加いただいた
皆様、ありがとう
ございました。



群馬県では、快適で暮らしやすい美しい県づくりを一層増進するため、5月～6月の2ヶ月間を「春の環境美化運動」と定め、市町村・関係業界・関係団体と連携し、ゴミ・空き缶拾い等の一斉清掃活動や、ゴミの不法投棄防止を呼びかける普及活動として「統一美化キャンペーン」を実施しています。

当協会青年部では、県の活動に賛同し、美しい群馬県を構築できるよう、平成13年度より、この統一美化キャンペーンに参加してきました。今回は121名と、多数の参加者にご協力をいただきました。「第23回赤城山つつじ祭り」のオープニングイベントとして「あかぎ大沼ゴミ拾い」を実施しました。また、多くのお子様にも参加していただき、参加者皆様の環境美化の意識も強く感じられ、当日は天候には恵まれず雨に打たれる時もありましたが、良い成果を出すことが出来ました。天候の悪い休日にもかかわらず、ご参加いただきました各社大勢の方々に、お礼申し上げます。

今後も協会青年部は、群馬県の豊かな自然と美しい風土を保持し、快適で暮らしやすい環境が創造出来るよう、県及び市町村の環境美化活動に参加したいと考えております。次回も会員皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

参加企業

オオラ美装(株)・群馬中央ビルサービス(株)・ケービックス(株)・(株)ゲンビル・(株)環境保全センター・太陽ビルサービス(株)・藤田テクノ(株)・JR高崎鉄道サービス(株)・太平ビルサービス(株)前橋支店・東朋産業(株)・東洋ポリーズ(株)・中西工業(株)・ファースト・ファシリティーズ群馬(株)・(株)ビルメン・大和メンテナンス(株)・(株)ビル代行 群馬支店

雨と春の環境美化運動

今回私は、初めての参加でありまして、赤城山でこのような大規模な環境美化運動がビルメンテナンス協会で行われていることを知りませんでした。当日天候の方は、雨混じりのコンディションでありながらも、気持ち良い作業でした。私は神社方面を中心にゴミを拾っていたのですが思っていたよりもゴミがあることに驚きました。発砲スチロールの箱、一斗缶、タイヤの切れ端、タバコの吸い殻等のゴミが落ちていました。私自身、ちょっとしたアウトドア気分を楽しみながら作業を実施いたしました。これからも、機会があれば進んでこのような運動に参加したいと思います。

オオラ美装(株) 石井 麻美

春の環境美化運動に参加して

毎年恒例の環境美化運動が6月3日(日)赤城山大沼周辺で行われました。梅雨なので悪天候も予想されましたが、開会式が始まるとピタッと雨も止み曇り空の中大沼1週の清掃活動を行いました。私は今回で2回目の参加となりますが、昨年に比ベタバコの吸殻やゴミは少なく訪れる人達のゴミの持ち帰り意識が定着している様に思われました。私は最近トレッキングを始め山に登ることが多いので、ゴミの持ち帰りやゴミを見つけたら拾い自然環境保護に貢献していきたいと思います。また来年も参加して会員皆様と汗を流したいと思います。

東洋ポリーズ(株) 金子 暁

春の環境美化運動に参加して



今回、私は社内の責任者として参加しました。当日まで多くの不安を抱えていましたが、協会青年部の武井代表幹事をはじめ、事務局の皆様をサポート頂き、無事任務を果たすことができました。ありがとうございました。環境美化運動当日、赤城山は朝から雨雲に覆われていました。集合時には雨が降り出しました。奇跡的に開会式前に雨は止みましたが、活動中にも雨が降ったり止んだりを繰り返し、とても不安定な天候でした。しかし、そのような状況の中、ゴミ拾いを続ける方がたくさんいて、参加者の環境美化運動に対する意識の高さを垣間見ました。今後、更に環境美化に対する意識を向上させ、社内の参加者を増やすとともに継続的に運動に参加したいと思います。

太平ビルサービス(株)前橋支店 新井 栄博

GBK 杯

第47回ゴルフ大会が6月21日(火)赤城国際CCで開催され、一日楽しくプレー致しました。当日はあいにく霧につつまれ、幻想的な大会でした。そんな中、霧の中よりニューヒーローの誕生となりました。それは村田茂行会長です!おめでとうございます!

◎優勝……東朋産業(株)

村田 茂行

◎2位……(株)ビルメン 高橋 弘史

◎3位……長寿社会づくり財団

茂木 雅夫

合格者

ビルクリーニング技能士検定

ビルクリーニング技能士に合格して

ケービックス(株) 清水 寿佳

今回ビルクリーニング技能士試験を通じて、今まで疎かになっていた基礎知識の習得や安全かつ効率的な作業方法を習得することができた事は今後の業務活動にとって非常に価値のある財産となったと感じています。資格というものは習得して終わり、というのではなくそれを活かして自身の技術の向上や携わる現場の質的向上があってはじめて意味をもってくるものだと思いますので、今後も向上心をもって一つ一つの業務に取り組んでいきたいと思っています。また、私がビルクリーニング技能士資格を取得できたのも、講習や練習の機会を与えてくださった協会の方々や貴重な時間を割いて適切なアドバイスや指導をしてくださった会社の上司や先輩方おかげであり、この場をお借りしてお礼を申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。



ビルクリ技能士受験に際して

東朋産業(株) 中村 信吾

ビルメンテナンス業界に入り、3年経ったところで、会社からビルクリ技能士試験を受験するように言われ、それまでは、いわゆる病院での日常清掃のみしかしておらず、ポリッシャー作業やスクイージーを使ったガラス洗浄作業など、いずれの道具も手にしたことすらなく、ポリッシャーにいたっては電源スイッチを入れるところから始まった。東京で2日間のビルクリ実技準備講習では、講師の方より指導と注意の連続で、この段階では内心合格できるのだろうかと不安がよぎっていた。2日目の最後に講師の方から、「この受験に当たりそれなりの費用を会社が負担しているのだから、絶対に不合格は許されない。明日から、仕事が終わったら毎日練習しなさい。やる気があれば必ず合格できる。」と言われ、練習と特訓により合格することができた。ビルクリ受験により、清掃技術の向上、学科試験の勉強により清掃知識も数段に増え、それまでの私の清掃概念を大きく変えた。このことを日常清掃に生かし、同時に後進の指導にも役立てたい。



ビルクリーニング技能士試験を通じて

(株)ビル代行群馬支店 菊地 洋未

ビルクリーニング技能士試験について、清掃作業における正しい知識、資機材の正確な操作技術を身に付ける為、受験を決意致しました。いざ実技練習を始めてみると、ポリッシャーやウエットバキューム等の取扱いがいかにかに自己流で、ムリ、ムラ、ムダが多いか思い知らされました。とりわけ床洗浄作業については、何回練習してもタイムが縮まらず、作業工程も飛んでしまうので、合格は無理ではないかと諦めかけていた時期もありました。しかし協会主催の直前講習会による熱のこもった指導や会社からのバックアップのおかげで無事試験に合格することが出来ました。今回の受験を通して身に付けた清掃技術・知識を日々の業務に活用していくと共に、更なる向上を心掛けていきたいと思っています。



労災事故“0”を目指して

群馬県の事故が多くなりつつあります

我々ビルメンテナンス業の労災保険料率の引き下げがあった。0.5%引き下げられることにより8億円の保険料納入金額が少なくなる。労災保険料収支率の年間推移をみると群馬県が必ずしも、貢献したとはいえ、むしろ足を引っ張り出した。

労災保険収支率とは事業者が保険料を支払った金額と労災事故により支払われた率を表わす。従い100%を越した場合労災事故保険料を支払った事が多いことを示す。

(単位%、厘)

※平成24年度より5.5厘に引き下げられた。

区分	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
全国合計	104.5	94.8	90.6	97.7	99.7	105.2		
関東甲信越	108.1	95.3	87.3	103.6	104.1	113.9		
群馬県	97.1	63.9	115.1	129.6	123.4	171.8		
保険率	6	6.5	6.5	6.5	6	6	6	5.5

関東甲信越9県の中でも群馬県の平成22年にいたっては、ワーストを記録した。昨年来より委員会では取組みを行い、労災事故撲滅に向けて種々お願いしてきた。平成24年度は会員の皆様には是非より一層取組みを強化願いたい。本年度の計画は

- 01 KYTリーダー養成講座（リーダーを養成し、企業内指導をお願いする）
- 02 会員企業の安全パトロール実施
- 03 労働局の直接指導の要請（我々業界全体の指導をお願いする）
- 04 安全衛生大会の開催（開催をより拡大し、従業員の皆さんに直接訴える大会）
- 05 その他、研修会、講習会、理事会、総会等の会議を通して、
労災事故撲滅に向けて努力することと致します。

労災事故が起きるたびに、事業者も困るが、起こした本人はもっと痛い目に遭い、事故の大きさによりその後の人生に大きく影を落とすことになりかねない。労使共々、力を合わせて、労災事故“0”に向かって努力致しましょう。

第11回 安全衛生大会の開催案内

開催日時：平成24年10月4日(木) 14:00～
開催場所：前橋テルサ 8F けやきの間

優良安全衛生管理担当者、安全衛生標語、ヒヤリハット体験事例を募集しています。詳しくは（社）群馬県ビルメンテナンス協会事務局
TEL:027-288-0551までお問い合わせください。

お知らせ

新規
入会

(有)太陽美装

所在地/〒371-0113 群馬県前橋市富士見町漆窪112-7

代表者/代表取締役社長 横澤 義夫

TEL:027-288-7325 FAX:027-288-7320



皆様のお仲間に使っていただきました有限会社太陽美装と申します。設立は昭和52年でございます。歴史はあるのですが、主に産業・一般廃棄物の収集運搬業をしております。ご縁あって清掃のお仕事をやるようになりました。清掃のほうは、少人数で行っておりますが、お客様からの要望で、医療関連サービスマークを取得するようお話があり、群馬県ビルメンテナンス協会の指導のもと、昨年の暮れから勉強させていただきました。お陰様で、6月に認定をいただくことができました。大変ありがたく感謝いたしております。これを契機に大切な情報や実務の実習を教えていただきたく、又諸先輩のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

代表者が
変わりました

ファースト・ファシリティーズ群馬(株)

常務取締役 山本 和夫

テルウェル東日本(株)

支店長 薄 保

平成警備(株)

代表取締役 吉岡 克征

移転
しました

会員
アックスボード(株)

移転先 〒379-2121 前橋市小屋原町943-4 1-A

TEL:027-226-5809 FAX:027-226-5819

賛助会員
(株)GUNSHO

移転先 〒370-3106 高崎市箕郷町東明屋4201

TEL:027-384-8770 FAX:027-384-8771

編集後記

判断が難解、行動も更に難解

私事だが、長兄は長崎に住み、その連れ合いは、あの原爆投下で家族のほとんどを亡くしている。そして、60数年経て、昨年の原発事故、その原発が大きな問題となった。昨年我々は「計画停電」を初めて経験し、二度は困ると痛感した。予想だにしない、辛酸をなめた。この原発問題の将来の取組みが二分している。地域によっては原発施設に頼り生活基盤が出来ている人もいる。電力の供給不足もあってはならない。経済も停滞する。ただ、あの恐ろしい事故も二度と起こしてはならない。一度に結論を導く事は出来ない。あなたならどう思い、どうする。小生も苦悩している。四人集まり談義しても5分だった。 《事務局長 品川》

表紙の説明/群馬の歴史や名称、人物など44枚の札に読み込んだ【上毛かるた】を題材に写真を募集しております。今回は『あ』【浅間のいたずら 鬼の押し出し】という事で浅間山の写真です。次回は『い』【伊香保温泉 日本の名湯】伊香保温泉にちなんだ写真をおまちしております。

発行/社団法人 群馬県ビルメンテナンス協会 〒371-0856 群馬県前橋市問屋町 1-8-6

TEL:027-288-0551 FAX:027-288-0550 URL <http://gunma-bma.or.jp/>

編集/広報担当 井上哲孝、武井信浩、山口吉典、佐藤祐二、登丸一雄、天田文江 印刷所/株式会社 ビーハーフ